拝啓　陽春の候、いよいよご清栄のことと、お喜び申し上げます。

さて私こと、このたびはからずも○○銀行京都支店長に就任いたし、前任者○○○○のあとをうけて、その職責を逐行いたすことになりました。

何分にも浅学非才の身とて、今後何かとお世話になることと存じますが、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

右略儀ながら書中をもってご挨拶申し上げます。

敬具

令和○○年○○月○○日

京都市○○区○○○―○―○

○○銀行株式会社

京都支店長 ○○○○